

事 務 連 絡
令和 8 年 9 月 9 日

各 都 道 府 県 消 防 防 災 主 管 課
各 消 防 本 部
非 常 備 町 村 消 防 防 災 主 管 課

} 御中

消 防 庁 予 防 課

ガス・石油燃焼機器安全啓発チラシのご案内等の送付について

標記について、一般社団法人日本ガス石油機器工業会では、ガス・石油燃焼機器に起因する火災の防止を目的として、様々な啓発用チラシを作成されています。この度、秋季全国火災予防運動において活用いただけるよう、別添1のとおり、当該啓発チラシを無償提供する旨の案内がありました。

また、同工業会では、ガス・石油燃焼機器に関する過去の事故事例を踏まえ、正しい使い方を学ぶ講習会を開催しており、本年も引き続き、別添2のとおり講師派遣を実施する予定とのことです。

つきましては、火災予防広報の推進に当たり、啓発用チラシ及び講習会を適宜ご活用いただきますようお願いいたします。

<問い合わせ先>

消防庁予防課

担当：室中

電話：03-5253-7523

令和 8 年 9 月 吉日

全国消防本部
予防業務ご担当者 各位

一般社団法人日本ガス石油機器工業会
(公印省略)

秋季全国火災予防運動に向けたガス・石油燃焼機器安全啓発チラシのご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、ガス・石油機器の安全啓発につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、これまで弊会の啓発チラシを火災予防広報活動等にご活用いただいておりますこと、重ねて御礼申し上げます。

弊会では、本年の秋季全国火災予防運動におきましても、ガスこんろ等による火災の防止を目的として、一般消費者向けの周知・啓発活動を推進しております。

つきましては、全国の消防本部様ならびに各消防署様における火災予防広報活動等にご活用いただけますよう、啓発チラシを無償で提供いたします。

なお、今回よりサンプル送付は行わず、下記WEBフォームから直接お申し込みいただく方法とさせていただきます。

ご希望の場合は、下記内容をご確認のうえ、お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

2026 年 10・11 月 秋季全国火災予防運動に向けた啓発チラシの配布について

【お申し込み先】一般社団法人 日本ガス石油機器工業会 申し込み受付

WEBフォームよりお申し込みください。

WEBフォームお申し込みURL：<https://form.qubo.jp/jgka2026autumn>



WEBフォームからお申し込みできない場合は、添付の「チラシ申込書」にご記入のうえ、Eメールにて下記宛先までご送付ください。

専用メールアドレス：gas_gyoumug@jgka.or.jp

※ご発送時期：お申し込み受付後、概ね 7 日～10 日後のお届け となります。



【お問合せ連絡先】

一般社団法人 日本ガス石油機器工業会 業務グループ《担当：横井》

TEL：03-6811-7370、専用メールアドレス：gas_gyoumug@jgka.or.jp

※参考：弊会ホームページで、啓発チラシをダウンロードしてご活用いただけます。

https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/index.html

以 上

WEB フォームでのお申し込みができない場合は、こちらの申込書をお使いください。
<https://form.qubo.jp/jgka2026autumn> (WEBフォームアドレス) 《チラシ申込書》

ガス・石油燃焼機器 安全啓発ツール申込書【無償】 令和8(2026)年 秋季

日本ガス石油機器工業会 啓発チラシ担当係 行 (本紙PDFを下記までお送りください)

E-mail gas_gyoumug@jgka.or.jp (お問合せ先TEL: 03-6811-7370 横井)

下記の内容でツールを希望しますので送付願います。※ご発送は概ね受付から7日～10日後のお届けとさせていただきます。

☐ ご発注担当者様(連絡先) ※お届け先がお申込者様と異なる場合は、ご住所欄に詳細を記載ください。

消防本部・局名・部署名	
ご担当者名	
お電話番号	
メールアドレス	
ご住所 (お届け先)	〒



☐ ご希望ツール ※多量に必要な場合 (1アイテム1,000部 <C・Eは10部>を超える際は、事前にご相談ください。

啓発ツール	ご希望部数	備考 (弊社ご紹介ページリンク)
(A) ストップガスコンロ火災(2026年版)		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/gasukonro_anshingae_hiyarijirei_chirashi.pdf
(B) ガス燃焼機器には寿命があります		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/gasukikinihajumyogaarimasu.pdf
(C) ガス燃焼機器のQ&A 冊子 ※10部を超える場合はご相談ください。		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/gas-qa.pdf
(D) ガスコードやソケットには寿命があります		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/gascode_socket_caution.pdf
(E) 石油燃焼機器の Q&A 冊子 ※10部を超える場合はご相談ください。		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/sekiyu-qa.pdf
(F) 石油給湯機10年・石油ふろがま8年経ったら点検・取替えを！		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/sekiyukyutouki_furogama_tenken_torikae.pdf
(G) 石油暖房機を安全に正しく使う8つのポイント		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/sekiyudanbou_anzen8point_checklist.pdf
(H) カセットこんろ誤使用防止チラシ		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/Cassette_enclosed_flyer.pdf
(I)カセットこんろ経年劣化の注意喚起チラシ		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/Cassette_kainenrekka_gochuui_chirashi.pdf
(J) ガストーチの注意喚起チラシ		https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/pdf/kikenna_gastorch_chuuchirashi.pdf
(K) スプレー缶 カセットボンベ使い切り		https://www.aiaj.or.jp/wp-content/uploads/2024/07/vol2.pdf
(L) スプレー缶から安全にガスを抜く4ステップ		https://www.aiaj.or.jp/wp-content/uploads/2024/07/vol5.pdf
(M)スプレー缶 正しい捨て方で事故防止		https://www.aiaj.or.jp/wp-content/uploads/2024/07/vol6.pdf

工業会へ伝達事項

工業会使用欄 管理NO 26A—

消防署 ご担当者 様

一般社団法人日本ガス石油機器工業会

令和 8 年度「日々の防火・防災」講習（講師派遣）のご案内

拝啓、日ごろは地域に根差した防火活動にご尽力いただき、大変ありがとうございます。

早速ながら、このたび、皆様のご家庭でおなじみのガスこんろや石油ストーブ、カセットこんろなどの機器の使用の際に、ついうっかりとした行動で事故や火災につながるおそれがあることから、過去の事故事例を踏まえ、正しい使い方を学ぶ講習会を企画させていただきました。

些細なことで火災につながることもあり、「決して火事をおこさない」ために、日ごろのちょっとした気を付けることなど、消費者目線でのお話をさせていただき所存です。

ぜひ、日々の防火・防災活動の一環として、本講習会をご活用いただきたくお願い申し上げます。

敬具

●講習対象 各消防署で開催される防火安全講習会等※でご活動の方など一般消費者向け

※例：女性防火クラブ、防火管理者協会、危険物安全協会、少年消防クラブ、幼少年女性防火委員会ほか

●講習内容(例)

- ・ガスこんろ、カセットこんろ、石油ストーブ、ガス接続具による事故事例紹介、事故原因と対策
- ・最新の機器の安全機能とはたらき
- ・長期使用製品安全点検制度 [2021 年 8 月法改正対応内容]
- ・浴室内での事故防止
- ・中古品による事故防止

※上記内容は、あくまで例でありご要望により、ガス・石油燃焼機器の範囲でオリジナルテーマにより作成することも可能です。

●講習方法

- ・当会職員又は機器メーカー専門家により、オリジナルテキスト、パワーポイントを用いた投影、動画視聴など。内容によりチラシや冊子類も活用します。

●講習時間

- ・標準的には 60 分（ご要望によりご相談させていただきます。）

●費用

- ・講師派遣費用、参考パンフレット類等のご提供費用は**無償**です。

（会場のご手配、映写機材、ご配布用テキスト印刷のご準備は、主催者様等にてお願いいたします）

●実績

- ・2025 年（令和 7 年）1～12 月は、年間 68 か所

●申し込み方法

- ・日程のご相談は、お電話またはメールにて弊社窓口までご一報ください。
- ・お申し込みについては、WEB フォームにて承ります。

WEB フォームお申し込み URL : <https://form.qubo.jp/6q866fguqj5i>

※WEB フォームでのお申し込みができない場合は、添付（セミナー申込書）をご利用ください。

内容をご記入いただき、E メールにて下記宛先までご送付をお願い致します。

専用メールアドレス : seminar@jgka.or.jp

- ・ご検討用に講習テキスト等サンプルをお送りできます。お気軽にご相談下さい。

【お申し込み・お問い合わせ先】

（一社）日本ガス石油機器工業会 消費者セミナー講師派遣係 菅野(すがの) Tel : 03-6811-7370

令和8年度 日々の防火・防災「ガス・石油燃焼機器の安全・安心な使い方」講演

「日々の防火・防災」講習（消防庁） E-Mail : seminar@jgka.or.jp

講師派遣申込書

(事務局使用欄) 受付日 年 月 日

主催団体 女性防火クラブ、 危険物安全協会等	主催団体名				
	代表者	様	役職		
消防様 連絡窓口	氏名	様			
	所属				
	郵便番号		都道府県		
	市区町村番地				
	マンション/ビル名				
	連絡電話番号				
	携帯電話番号(緊急)				
	E-Mail				
開催日程	開催日	令和	年	月	日
	弊会講演時間	時	分	～	時 分
	講演時間	分			
開催会場 連絡先	会場名				
	郵便番号		都道府県		
	市区町村番地				
	マンション/ビル名		最寄り駅		
	電話番号				
設備	プロジェクタ	有	無	パソコン	有 無
参加人数	参加人数（予定）	人			
	会場収容定員	人			
講演内容					
質問／ 連絡事項					

※本ご案内お問合せにつきましては、（一社）日本ガス石油機器工業会（担当：菅野 すがの）までご連絡ください。

東京都千代田区神田多町2-11-17 パークルクス神田多町2F TEL:03-6811-7370

安全啓発消費者セミナー実績 2025年活動より

(一社)日本ガス石油機器工業会 ガス機器安全啓発委員会 事務局

2025年は全国68か所からご依頼いただき「日々の防火・防災『ガス・石油燃焼機器の安全・安心な使い方』」の内容で講師を派遣し、のべ3,966名の方に聴講していただきました。

これからも消費者の誤使用や不注意による事故低減に向けて活動してまいります。

- ・セミナーで使用するテキストは、一般消費者の方を対象に身近な事例を取り入れ作成しております。
- ・ガス・石油機器に精通している講師による説明は、わかりやすいと好評をいただいております。

一例ですが、セミナー開催実績と感想をご紹介します。

2025年4月17日（月） 【北海道小樽市会場】

主 催 : 小樽市少年婦人防火委員会
場 所 : 小樽市消防庁舎 6 階講堂
参加者数 : 40名

【セミナー概要】

小樽市女性防火クラブ連絡協議会通常総会の後に、研修会として当工業会セミナーが開催されました。参加の皆さんは非常に熱心に聴講され、特にガスコンロ火災を防ぐには日常のちょっとしたことが重要であることに消防本部の方も含めて認識を新たにされたようでした。出席された女性防火クラブの地域リーダーの皆さんが各地域に戻られたら、この講習内容を地域の皆さんに広めることが申し合わせされました。消防本部の方より「初めて依頼した講習だったがとても役立ったので、できれば毎年でもやりたい。」とのコメントをいただきました。



2025年5月20日（火） 【愛媛県松山市会場】

主 催 : 松山市防火連絡協議会
場 所 : 松山市西消防署
参加者数 : 54名

【セミナー概要】

松山市防火連絡協議会の総会後の研修会として工業会のセミナーを行いました。参加者のほとんどが松山市の企業の防火委員の方々でしたが、家庭での燃焼機器の事故について熱心に聴講されました。講演後、主催者の方よりガス石油機器に対する理解と意識を深める貴重な機会になったとのことのお言葉をいただきました。



2025年7月28日（月） 【岡山市会場】

主 催 : 岡山県女性防火クラブ連絡協議会
場 所 : サン・ピーチOKAYAMA
ピーチホール
参加者数 : 45名



【セミナー概要】

岡山県女性防火クラブ連絡協議会の総会後に会員と岡山県消防保安課職員の方々に向けて工業会セミナーが行われました。会員の皆様は揃いの法被を着て参加され、説明中は静かに耳を傾けてくださり、熱心に聴講されていました。セミナー終了後に消防署より、実際の事例等に基づいてわかりやすい説明で大変参考になった、また女性防火クラブ員が日々の予防についての普及活動をしていくにあたり、役に立つ話が聴けたとの感想をいただきました。

2025年10月28日（火） 【岐阜県山県(やまがた)市会場】

主 催 : 山県市危険物安全協会
場 所 : 山県市役所3F大会議室
参加者数 : 33名



【セミナー概要】

山県市危険物安全協会の研修会として工業会のセミナーを行いました。テキストに沿って事故事例を紹介する際に所々動画を入れて説明した都度、聴講者から大きな反響がありました。セミナー終了後に主催者側から動画により危険な事態に陥るイメージが付きやすかったとの声があったとご報告いただきました。

その他 セミナーの感想より

○参加者から

- ・ガス機器の使い方、やってはいけないこと、注意すべき点等わかりやすく、なるほどと思った。
- ・毎日使っていてもコンロの寿命やカセットボンベの使い方の注意点など知らないことがあった。
- ・ガス、石油機器の使い方を間違えれば大事故につながることを学び、気を付けようと思った。
- ・長期使用製品の安全点検をする。機器にも寿命があることを知った。
- ・ストーブの点検を行います。また、グリルの汚れもしっかり掃除します。
- ・動画がリアルだった、チェックリストやヒヤリハット事例をよく読もうと思った。

○主催者から

- ・講習終了後に防火協会の会長より、本日の講習内容を各事業者の社員、家族の方やご近所の方々に広め、誤使用、不注意による事故を無くすようにとの話があった。
- ・消防職員より「セミナーの事故事例が、管内の火事要因として挙げられている事故と同じであり、消費者への注意喚起として良いセミナーだった」、「今回のセミナーの内容を近隣の消防署へ情報共有する」との感想があった。
- ・消防団幹部より「これから秋の火災予防運動で家庭をまわって注意喚起を促すので大変勉強になった」と感想があった。